

のり養殖通報第15報

千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所

千葉県農林水産技術会議 平成30年3月28日発行

[気象]気温は非常に高め傾向

- 気温は数日おきに寒暖を繰り返し、3月23日以降急激に上昇した(図1)。
- 3月20~22日にも52mmのまとまった降雨があり3月の降水量は189mmに達した(平年110mm千葉气象台)
- 気象予報によると、今後1週間程度は日中の気温が20℃を超えるような平年を大きく上回る日が続くと予想されている。

[海況]栄養塩は湾奥部を除いて十分

- 3月19日に実施した内湾の観測では、表層水温は11~12℃台。湾奥部では植物プランクトン(優占種は小型の珪藻)が増加し、リンがやや減少していたが、盤洲付近では十分な量が含まれていた。

23日に実施した内房の観測では表層水温は13℃台で植物プランクトンは少なく、栄養塩は十分な量が含まれていた(表1)。

- 新富津のり漁場における観測値では、水温は3月20日に14℃台に上昇し21日以降は13℃前後に低下したが27日には一時的に15℃台まで急上昇した(図2)。

[今後の留意点]

- 19日の調査結果では湾奥部でリンが減少していましたが、その後の降雨で回復し、県全体で色調の優れた製品の生産が続いています。
- 全国の主要生産県では品質低下が進み終漁が近づいています。計画的な網管理で漁期終盤の生産ピーク形成を目指してください。

本情報は東京湾海象情報システムよりダウンロードしてご覧ください。
次回は4月5日頃発行します。

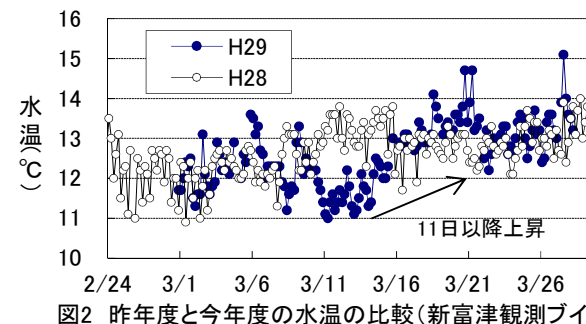
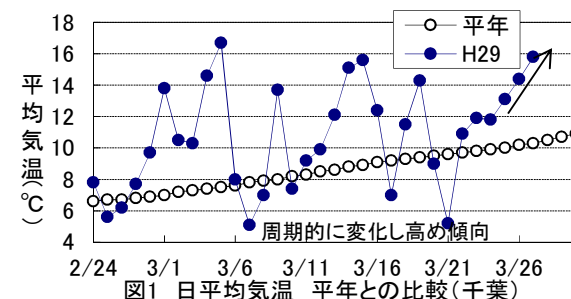


表1 水質観測結果(内湾3/19, 内房3/23)

	水温	塩分	pH	透明度	窒素*	リン**
船橋	12.8	29.5	8.4	1.8	448	5
盤洲Cブイ	12.1	31.1	8.2	3.2	439	11
盤洲Bブイ	12.0	31.2	8.2	3.3	433	13
盤洲Aブイ	12.0	31.4	8.2	4.2	418	12
富津ベタ	11.9	32.0	8.1	4.8	423	13
2海ほ下	13.3	33.8	8.1	4.6	228	17
1海ほ下	13.1	33.6	8.1	4.4	238	16
下洲ベタ	13.0	33.5	8.1	4.3	230	15
大貫ベタ	13.1	33.5	8.1	4.2	170	12

*溶存無機態窒素 (μg/l)、**リン酸態リン (μg/l)

※高色調ののりの生産に必要なレベル 窒素 110 リン 8

のりの色調の保持や健全な生育に必要なレベル 窒素 90 リン 5